

鬼会 天念寺耶馬

天念寺耶馬は、豊後高田市中心部の東の方に位置する長岩屋の、他に例を見ない風光明媚な景勝地です。岩の多い特徴的な稜線で知られるこの山岳地帯は、約 1300 年前に六郷満山という宗教の修道僧が儀式の一環として歩いた場所です。この地域には天念寺とそれに隣接する講堂があり、講堂では毎年、修正鬼会が開かれます。修正鬼会とは旧正月をお祝いする祭りで、踊る鬼がその年の豊作を祈願します。

天念寺耶馬の高い頂には無明橋があります。橋はわずかに湾曲した小さな石橋で、欄干やへりもなく危険な陥没を渡しています。晴れた日には山のふもとから見えるこの橋は、優れた景観となるこの地の目玉です。近くの鬼会の里歴史資料館では、VR体験を通じて、僧侶と一緒に橋を渡り、周囲の景観を眺めることができます。